



# マナビっつうしん

第 21号

令和3年9月15日(水)

人権

## 人権教育実践カススキルアップ講座

全4回のシリーズで開催する人権教育実践カススキルアップ講座。去る6月15日(火)にはその第1回が開催されました。新型コロナウイルスの感染状況により参集しての講座とはなりませんでしたが、Zoomによるオンラインで研修を深める機会となりました。また、講義動画のYouTube 配信も多くの方にご視聴いただきました。

### 人権教育実践カススキルアップ講座

人権問題を自らの課題として解決し、人権を尊重する社会を築いていくための知識・技能・態度を総合的・系統的に学ぶことをとおして、地域住民や児童生徒とともに意欲的に活動に取り組むための資質向上を図ることを目的に開催しています。



今回は、明星学園 総園長 宮下智さんより「みんな幸せになりたい ~あなたも私も~」を演題に障がいの社会モデルをもとに、当事者の生きることを支える取組からお話いただきました。

医学モデルと社会モデルの考え方を対比させながら、変わるべきは環境であり、社会であり、人の意識であるということ、実践者である宮下さんでしか語ることでできない言葉で教えていただきました。「その人に障がいがあるわけではなく、あなたと私の間に障がいが生じる」という言葉は、受講者の多くが自分事に引き寄せて考えることにつながったものと思います。



「オンラインは初めて・・・」という方にも、たくさん参加していただきました。

### 《参加者の感想》

・宮下さんの豊富な経験があってこそ語られるお話を興味深く拝聴しました。特に『ネガティブな感情の言語化』という言葉にはハッとさせられました。お話いただいた内容を公民館活動の中にもうま取り入れ、支援者、ひいては地域住民の意識が変わる一助になればと思いました。(社会教育指導員)

・多様な特性を持った生徒と関わる上で、今日教えていただいたことを活用させていただきたいと考えています。ありがとうございました。(中学校教諭)

スキルアップ講座は、講座を受講した個人の学びにとどまらず、その学びをもとに地域・学校へと広く人権啓発を図っていただくことも目的としています。例えば、「事実を児童生徒に伝え、ともに考え合いたいな! どう教材化したらいだろうか?」、「この人権課題に対する地域住民の意識はどのようなだろう? 地区の人権学習会を同様のテーマで実施してみよう!」など、それぞれのお立場で講座での研修の生かし方を考えてみてください。いつでもご相談に応じます。また、「こんなふうに活かそう・やってみた!」というアイデアがありましたら、是非お知らせいただき、情報共有ができるとありがたいです。

**第2回の受講を受付中(締切: 9月22日)** 詳細は、開催要項をご確認ください。

お待ちしております!

10月8日(金)~11月1日(月)の期間中、YouTubeにて配信。

《内容》「明科大逆事件を考える」「社会派映画監督『熊井啓』の作品を考える」